

(案)

# 歴史と未来の交流館 年報

—令和 3（2021）年度—

第 1 号

東海村歴史と未来の交流館

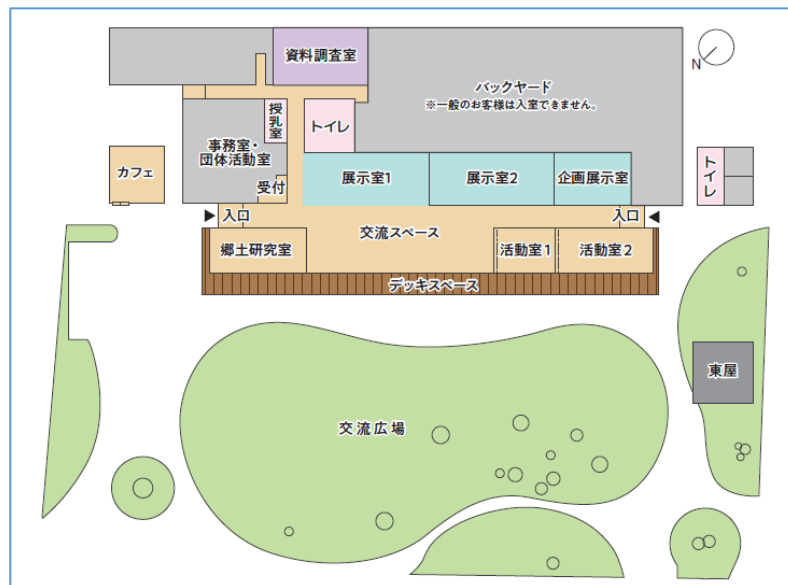
# 目 次

I	施設概要	1
1	施設及び利用案内	1
2	組織・職員	2
3	入館者の推移	2
4	館の運営	3
II	展 示	4
1	基本展示①（展示室 1）	4
2	基本展示②（展示室 2）	6
3	企画展示	8
4	展示解説	8
III	教育普及	10
1	学校連携事業（ジョイント授業）	10
2	とうかいまるごと博物館事業	10
3	とうかい子どもキャンパス事業	14
IV	交流事業・施設活用	15
1	にぎわいづくり事業	15
2	交流事業（関連団体利用）	15
3	視察等受入	15
V	情報発信・広報	17
1	情報発信・広報ツール	17
2	発行物	17
3	メディア掲載	18
VI	文化財	19
1	資料の収集	19
2	資料の特別利用	19
3	保存・管理	19
4	調査研究	21
5	指定文化財等一覧	21
	【参考資料】 東海村歴史と未来の交流館条例	25

# I 施設概要

## 1 施設及び利用案内

- (1) 名 称 東海村歴史と未来の交流館
- (2) 所 在 地 茨城県那珂郡東海村大字村松768番地38
- (3) 開 館 日 令和3年7月24日
- (4) 敷地面積 6,669㎡
- (5) 建 物 建築面積 2,664㎡／延床面積 2,836㎡  
鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上1階建て（一部2階建て）  
展示室1（106㎡）、展示室2（106㎡）、企画展示室（66㎡）、活動室1（46㎡）、活動室2（75㎡）、郷土研究室（74㎡）、交流スペース（223㎡）、資料調査室（85㎡）、交流広場（1,454㎡）、東屋（50㎡）、カフェ（50㎡）
- (6) 開館時間 午前9時から午後7時（土・日曜日、祝日は午後5時）まで
- (7) 休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合は、翌平日）、祝日の翌平日、  
年末年始（12月29日から1月3日まで）
- (8) 入 館 料 無料
- (9) 併設カフェ 事業者 KUROMATSU COFFEE（有限会社カピアン）  
開店時間 歴史と未来の交流館開館日の9:00～17:00（ラストオーダー16:30）



## (10) 交通案内

- ▶ J R東海駅から徒歩約10分
- ▶ 東海スマートICから自動車で約10分
- ▶ 駐車場は施設向側の共用駐車場（約100台）  
※敷地内に多目的駐車場3台分

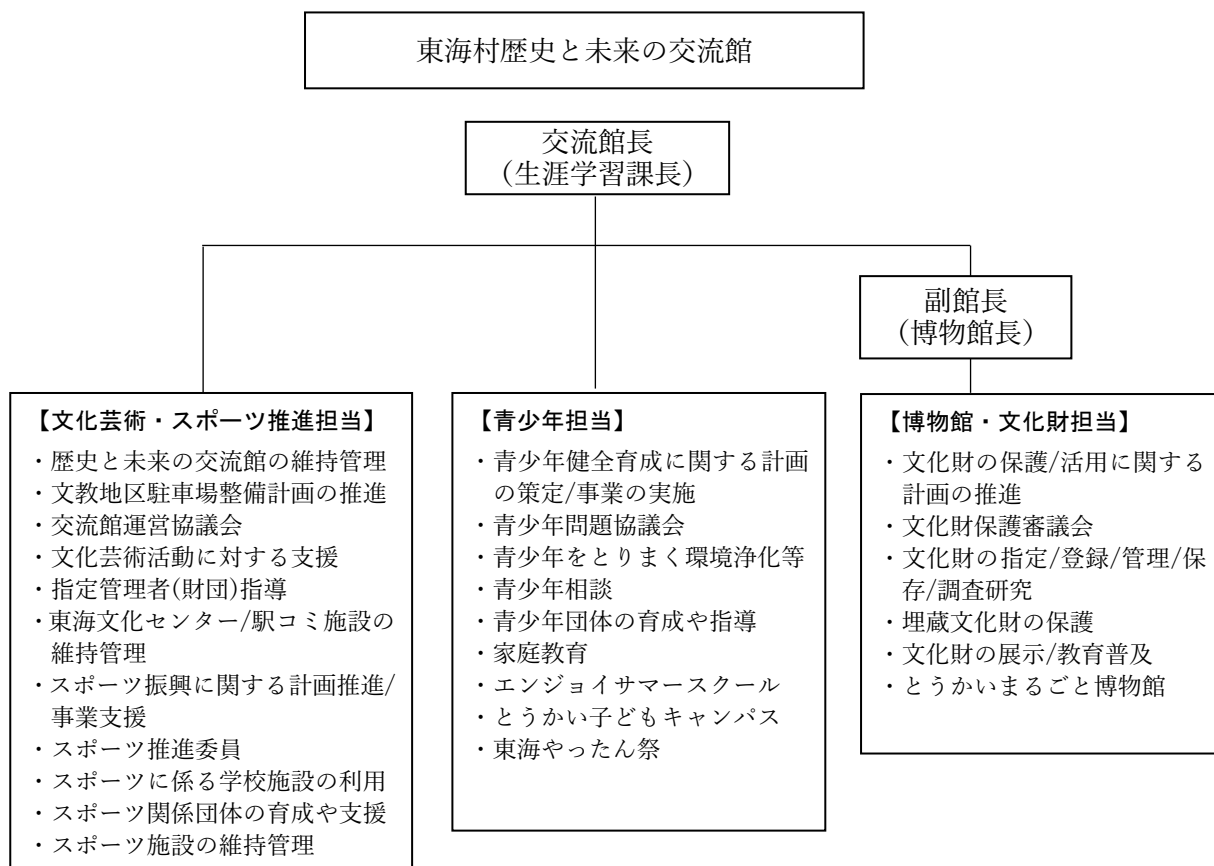


## 2 組織・職員

### (1) 運営体制

館長	1 名
副館長（博物館長）	1 名（会計年度任用職員）
文化芸術・スポーツ推進担当	7 名（うち会計年度任用職員 1 名）
青少年担当	7 名（うち会計年度任用職員 3 名）
博物館・文化財担当	10 名（うち会計年度任用職員 4 名）

【令和 4 年 3 月 31 日現在】



### (2) 運営協議会

協議会は施設の事業計画や実施状況などについて年 2 回程度、分科会は協議の必要に応じて随時開催する。委員は 10 名以内とし、任期は 2 年となっている。

令和 3 年度は東海村歴史と未来の交流館運営協議会設置要綱を制定（6 月定例教育委員会）。

## 3 入館者の推移

年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R3	—	—	—	3,086	4,609	243	3,532	3,618	2,529	1,941	1,527	2,666	23,751

※令和 3 年 7 月 24 日開館。

※令和 3 年 8 月 18 日～9 月 26 日：非常事態宣言発令に伴う臨時休館。

## 4 館の運営

令和3年度の館運営に係る予算・決算は以下のとおり。

### 【歳入予算】

(単位：円)

項目	内訳	予算額	予算現額	決算額
行政財産使用料 (交流館併設カフェ使用料)	併設カフェ使用料	227,000	227,000	227,563
国宝重要文化財等保存 ・活用事業費補助金	村内遺跡発掘調査等補助事業	3,525,000	3,664,000	3,302,000
併設カフェ電気使用料実費 納入金	併設カフェ電気使用料	101,000	101,000	184,675
複写機使用料	複写機使用料	1,000	1,000	550
講座等資料代	講座等資料代	1,000	1,000	1,250
合計		3,855,000	3,994,000	3,716,038

### 【歳出予算】

(単位：円)

項目	内訳	予算額	予算現額	決算額
報酬等	会計年度任用職員等報酬 (博物館関連)	12,586,000	12,586,000	12,145,322
負担金	博物館協会加入負担金	49,000	8,000	7,500
需用費	消耗品費, 印刷製本費, 光熱水費等	12,241,000	17,089,000	16,645,666
役務費	通信運搬費, 手数料等	1,636,000	1,826,000	1,744,410
委託料	施設維持管理関連	11,571,000	11,315,000	11,072,600
	点検業務 (自動ドア, 空調, 自家電)	1,140,000	1,140,000	1,124,200
	清掃業務, 警備業務, 文化財 IPM 等	10,431,000	10,175,000	9,948,400
使用料及び賃借料	防犯カメラ, 複合機, AED 等	2,032,000	2,032,000	1,979,459
原材料費	コンクリートパネル, 砕石等	0	27,000	26,396
文教地区駐車場整備事業	旧中央公民館解体 ・暫定駐車場整備工事	70,504,000	70,504,000	70,504,000
合計		40,115,000	44,883,000	43,621,353

### 【その他関連事業費】

(単位：円)

項目	内訳	予算額	予算現額	決算額
基本展示・特別展示事業	消耗品, ポスター印刷, 図録印刷, 特別展制作委託	3,637,000	3,446,000	3,391,924
石神城跡史跡整備事業	調査委員会委員謝礼, 測量調査委託費等	2,043,000	2,059,000	1,976,560
文化財保護事業費補助事業	文化財保護奨励報奨金, 文化財保護事業費補助金	598,000	598,000	414,000
埋蔵文化財発掘調査事業	会計年度任用職員給与, 文化財調査委託等	8,092,000	8,558,000	7,052,789
史跡・文化財等調査管理事業	文化財調査委託等	13,639,000	13,514,000	8,848,257
とうかいまると博物館事業	講師謝礼, 消耗品, ポスター印刷, まる博リーフレット・まる博カード・まる博ジャーナル印刷	2,632,000	2,525,000	1,815,701
合計		30,641,000	30,700,000	23,499,231

## Ⅱ 展示

総合テーマを「多様な人・もの・文化の交流により誕生した“開かれたムラ”」とする基本展示と、村の歴史や自然を様々なテーマで展示する企画展示で構成。

### 1 基本展示①（展示室1）

壁のない明るくオープンな空間で、「水辺のムラ東海村の風土」という小さな東海村を再現したエリアと体験・体感エリアから成り、村の自然環境とそこでつくられた風土を楽しく学ぶことができる。季節やテーマに合わせ、年4回の展示替えを行うとともに関連ワークショップやミニイベントを行う「まる博マルシェ」も開催。人の歴史は自然環境と密接につながっていることを村の自然の特徴と歴史から学ぶ。

#### （1）水辺のムラ東海村の風土

東海村の地形を模した絨毯の上に、村の自然環境の特徴とその場所で見られる歴史を展示。講座の成果や来館者からの情報を随時追加し、常に変化する展示としている。

##### ○主な構成

- ・絨毯…東海村の地形を低地や台地、海や川で異なる色や素材で表現。
  - ・擬木…村で見られる人が作った3種類の林（水害防備林・河畔林ーメダケ、砂防林ークロマツ、雑木林ー里山）を表現。四季に応じて、雑木林に桜、メダケ林にサギのコロニーなど変化する。
  - ・景観イラスト…村の中心から北側（久慈川）と東側（太平洋）を俯瞰した景観イラスト。その時々に見られる動植物の情報を展示。
  - ・歴史BOX…箱の中にその場所の歴史を展示。四季に応じて、各BOXの景観写真が変化する。
- （協力：東海村写真連盟）

Story 1	東海村が深海の底だった時代
Story 2	有力者が生まれた時代
Story 3	石神城の時代
Story 4	海辺に伝説のムラがあった時代
Story 5	砂との戦いの時代
Story 6	那珂台地のサツマイモの歴史 干し芋のたどった道



#### （2）体験・体感エリア

年に4回、テーマに応じた展示やマルシェ、ワークショップを開催。

中央には「まる博テーブル」と呼ばれる直径1.7mの円形テーブルを設置。テーマに応じて村の地図や航空写真、コンタ模型を設置できる。地図を重ねてみることもできる他、マグネットがつく仕様になっており、古墳の位置やホテル観測点などテーマに応じた情報をクリップ付きマグネットに挟んで立たせることもできる。また、半分に割ることができるようになっており、断面には地層概念図と各地層の古環境復元図が配置されている。

■夏季展示（開館～9月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
▼文化的景観 「夏」  （季節の展示） ・擬木：サギ山、青葉 ・吊もの：ツバメ	▼展示 story マルシェ 展示室1・2及び企画展 （開館記念特別展）につな がるワークショップを開催。	・劇場型展示解説（7/25、8/1・8・15） ・古代ロマン！埴輪クイズ ・サギわらいで遊ぼう ・まる博テーブルでタイムトラベル ・縄文ストラップづくり （7/31、8/4・5・7・9・12・14・17） ・東海村未来ポスト～〇〇年後の物語～ （7/24-9/30）

■秋季展示（10月～12月24日）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
▼文化的景観 「秋」  （季節の展示） ・擬木：紅葉 ・吊もの：サケ、トビ	▼収穫祭 収穫の時期を迎える季節、 かつて使用していた民具・漁 具等を展示。当時の人々の知 恵を探る。 ○主な展示品 イグリ舟、田下駄、背負子、 唐箕、ガーコン、草鞋 ○まる博テーブル 大正時代の東海村	・民具を使ってみよう！脱穀体験（10/10） ・秋の木の実を楽しもう！親子でドングリ拾 い（10/16・23） ・大人の木の实拾い（10/20） ・ドングリで可愛いアートをつくろう （11/3） ・カラフルドングリをつくろう（11/3） ・紅葉する樹木を観察しよう！博物館長講座 （11/6） ・月見をしよう（11/21,1/16）

■冬季展示（12月25日～2月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
▼文化的景観 「冬」  （季節の展示） ・擬木：冬芽 ・吊もの：小鳥、ウミネ コ	▼遺跡 令和3年6月の調査で石神地 区の古墳から出土した埴輪の 他、村内遺跡から出土した装身 具や「福」墨書土器などを展 示。身近な遺跡に興味をもつ。 ○主な展示品 埴輪（戸ノ内古墳）、装身具、 墨書土器 ○まる博テーブル 遺跡地図	・クリスマスミッション（12/4-18） ・ミニミニ縄文土器づくり（12/4） ・勾玉づくり体験（12/18） ・クリスマスマルシェ（12/18） ・昔遊びコーナー（カルタ、折り紙、コ マ、けん玉、竹とんぼなど）（1/4-31） ・バックヤードツアー（1/10） ・石神地区の古墳巡り（1/15） ・縄文時代の編み方「アンギン編み」でコ ースターづくり（2/5） ・講演会「考古学者茂木雅博氏と東海村発 掘調査史」（次年度に延期）

■春季展示（3月～6月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
▼文化的景観「春」  （季節の展示） ・擬木：桜 ・吊もの：メジロ、ヒヨドリ	▼東海村の未来予想図 大★博覧会 令和3年夏の「東海村未来ポスト」に投函された村の未来のイラストと過去の写真等を展示。村の過去・現在・未来を想う。 ○主な展示品 イラスト作品、昭和頃の写真 ○まる博テーブル 航空写真	・めくって・・・タイムトラベル！ ・100年後の〇〇を描こう（家・学校・車）  （3/12-6/30 予定）

## 2 基本展示②（展示室2）

『人々が紡ぐ東海村の物語～人・もの・文化の交流と開かれたムラ』という題の一冊の本に見立てて、縄文時代から近現代までを実物資料を中心に6つの章で構成した展示としている。一部はトピックス展として年2回ほど展示替えを行う。「交流」をキーワードに、物語仕立てで村の歴史の特徴を展示することで、より深い興味をもって展示品を鑑賞し、それぞれが村の歴史を考えるきっかけとなることを意図している。

### ■第1章 照沼のとある青年の物語

縄文時代に水辺に誕生したムラ（堀米A遺跡）から出土した糸魚川産の翡翠や異なる地域の特徴を合わせ持つ土器等から、他地域との交流を描く。

○縄文時代

○主な展示品

翡翠製大珠・縄文式土器（堀米A遺跡）、石棒・土偶（御所内貝塚）



### ■第2章 水辺の王の物語

太平洋の入り江に面する古墳の副葬品に、遠く離れた地で生産されたものや海洋民を示すものがあることから、被葬者の海を介した交流について描く。

○古墳時代

○主な展示品

埴輪（権現山古墳・戸ノ内古墳・舟塚1号墳ほか）、須恵器（権現山古墳）





### ■第3章 砂と塩の物語

海岸沿いの製塩遺跡から出土した考古資料や人骨のDNA分析結果を基に、様々な地域の人々が出入りする海辺のムラの姿を描く。

○中世～江戸時代

○主な展示品

陶磁器・灯明具・硯・サイコロ・貝ほか（村松白根遺跡）



### ■第4章 旅人の物語

水辺が作り出した聖地・景勝地である村松地区が、人々の往来によって発展していく様子を描く。

○中世～現代

○主な展示品

近世の虚空蔵堂と真崎浦絵図、村松山虚空蔵堂の景、常陸国村松山勝景図（全て原資料は村松山虚空蔵堂蔵、複製）、村松山奉納経（個人蔵、複製）



### ■第5章 村人の物語

当時の村の人々の暮らしがみえるような資料を展示。

一部はトピックス展示として年2回ほど展示替えを行う。

○主な展示品

亀下村年貢割付状（亀下区有文書）

野上家文書（除忌見舞いとして鮭一尺差出に付き書状、すほんつりにつき書状）

：「光圀と東海村」をテーマに、開館から3年11月末まで展示。県立歴史館から借用。

村松浜之百姓衆連署手形、田中政貞書状（ともに村松山虚空蔵堂文書、複製）

：「千々乱風伝説の真相－移住を決意した村人たち－」をテーマに、令和3年12月から展示中。



### ■第6章 開かれたムラの物語

東海村に日本で初めて設置された国立結核療養所・村松晴嵐荘と日本原子力研究所。それを契機に全国から集まった村の新住民と旧住民の交流、文化の創造を描く。

○近代～現代

○主な展示品

－人々の想い－言の葉サイコロ、東海駅看板、東海まつりハッピー



### 3 企画展示

基本展示だけでは伝えきれない村の歴史や自然を、様々なテーマで企画展示室で展示。令和3年度は2回開催。

#### (1) 開館記念特別展示「東海村時空マップ～時の旅人～」

床面に大きく映し出された東海村の地図上に立つと、その場所に関連する過去の写真やタイムラプス動画が流れる映像システムによる参加体験型展示。会期中に開催したワークショップ「東海村未来ポスト」で来館者が描いた村の未来予想図を随時取り込んで投影し変化する映像展示とした。茨城大学工学部准教授・梅津信幸氏に制作を委託。

【会期】開館～10月30日

※コロナの影響により当初予定（9月末まで）より会期を延長。

【関連企画】

・東海村未来ポスト－〇〇年後の物語－



#### (2) 冬期企画展「冬の暮らしの今昔－昭和の時代へタイムスリッパ～」

東海村で昭和前半頃に使用されていた生活用品と現在の生活用品を展示。過去と現在の生活の違いや先人たちの知恵と工夫、現在の自分達の暮らしについて考える。

【会期】令和3年12月25日～令和4年3月31日

【学校対応展示】

道具とくらしのうつりかわり

（小学校3年生社会科単元「市のうつりかわり」より）

【関連企画】

- ・講演会「民俗学者 藤田稔氏と東海村」（令和4年2月20日 講師：林圭史氏）
- ・ミニ企画展「千々乱風伝説の真相－移住を決意した村人たち－」
- ・アンケート調査（回答を展示室内に展示）

昔の道具を使ったことがある方！教えてください。

「冬」からイメージする言葉（年代別）



### 4 展示解説

#### (1) 展示解説の実施

開館記念イベントの一環として劇場型展示解説を実施したほか、展示室1・2の展示解説に加え、各回で異なるテーマを設けて定期的に実施した。また、団体見学等において、希望に応じて随時実施した。

実施日	内容	参加者数
7月25日, 8月1日, 15日	劇場型展示解説「タイムトラベルツアー☆」	140
12月5日	展示解説ツアー（自然編）	3
11月7日	展示解説ツアー（縄文編）	5
1月9日	展示解説ツアー（古墳編）	6
2月6日	展示解説ツアー（古文書編）	7
随時	団体利用における展示解説（13回）	203

## （２）展示ガイドの発行

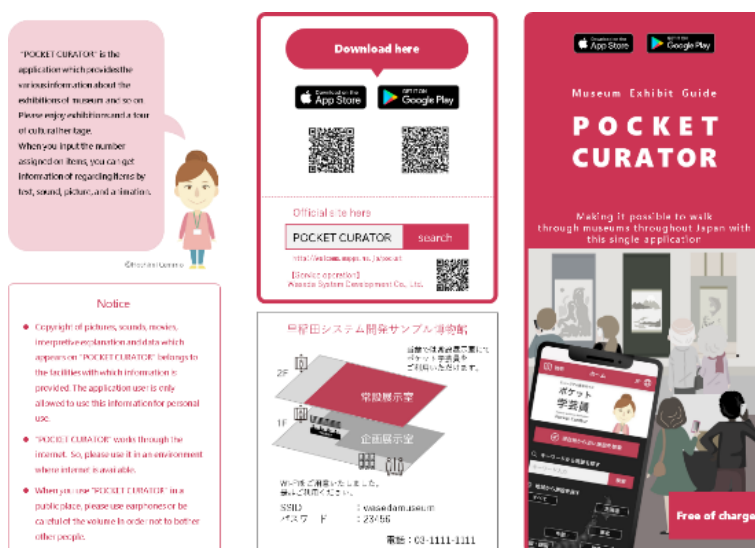
展示全体の概要を伝える「展示ガイド」及び展示の物語ごとに作成した展示リーフレットを発行した。リーフレットは集めることで来館者がオリジナルの図録としてコレクションできる仕組みとしている。

### (3) ポケット学芸員の導入

展示を補完する仕組みとして、ポケット学芸員を導入。展示室1・2の展示に計31箇所の説明ポイントを設置。英語解説も掲載。



[英語版]



## Ⅲ 教育普及

### 1 学校連携事業（ジョイント授業）

学習指導要領における学習のねらいを踏まえて、総合学習や社会科の授業において、ふるさとの歴史や地域資源、環境に興味・関心を深められるよう、展示・収蔵品や体験事業を活用した学習プランや学習教材を提供し、村内小中学校の教育活動との連携を図っている。

実施日	学校名	単元・実施内容	参加者数
6月23日	村松小学校	総合「村松小学校の環境政策課になろう！わたしたちにできることから」	47
10月8日	中丸小学校	生活科「あきとなかよし」。シャボン玉あそび、木の実ビンゴ	103
10月11日	照沼小学校	総合「水辺の生き物観察会」。新川自然観察会	17
10月14日	白方小学校	① 総合「歴史発見！東海村」。東海村の歴史や自然について	106
11月2日	白方小学校	② 総合「歴史発見！東海村」。交流館見学	106
12月11日	白方小学校	③ 総合「歴史発見！東海村」。学習のまとめ「発表会」	106
11月18日	中丸小学校	生活「まち探検」	20
11月18日	村松小学校	総合「村松小学校の環境政策課になろう！村松小～交流館～絆北側緑地～村松小自然観察会」	47
11月19日	村松小学校	総合「職場体験」。学芸員（土器磨き）体験，理科活動体験	5
11月30日	照沼小学校	総合「地域の歴史を知ろうー照沼家住宅ー」。照沼家住宅解説	11
12月15日	照沼小学校	生活「あきとあそぼう」。松ぼっくりツリー作り/図書館探検	162
1月26日	村松小学校	社会「市の様子与人々の暮らしの移り変わり」※オンライン	30
3月2日	中丸小学校	社会「市の様子与人々の暮らしの移り変わり」	120
3月8日	石神小学校	社会「市の様子与人々の暮らしの移り変わり」	44

### 2 とうかいまると博物館事業

38 km<sup>2</sup>というコンパクトな面積の中に城跡や古墳、海や川など多くの歴史や自然を語るものが存在する東海村の特徴を活かし、村内全域を博物館として捉え、東海村全体をまるごと体験し・遊び・学ぶことで、郷土への理解を促進し、郷土愛を醸成する。

○村内住民活動団体や企業などの様々な主体と連携し、講座やフィールドワーク、体験などのプログラムを提供。

○東海村を研究する「東海村歴史と未来の交流館研究員（通称：まる博研究員）」の養成（人材育成）。村内在住・在勤の高校生以上から募集し、養成講座・専門講座を実施。

◆令和3年度講座等一覧

No.	講座等名	期日	場所	ジャンル	参加者数	活動団体
交流館主催講座等 36 講座（うち 5 講座中止等）						
【展示・まる博マルシェ関連ほか】						
1	展示 Story マルシェ	7 月31日 ～8 月31日	交流館（展示室 1）	展示	1,822	生涯学習課
2	脱穀体験（ガーコン・唐箕）	10 月10日	交流館／屋外広場	歴史	7	生涯学習課
3	親子でドングリ拾い①	10 月16日	白方公園	自然	12	生涯学習課
4	大人の木の实拾い	10 月20日	石神城址公園	自然	1	生涯学習課
5	親子でドングリ拾い②	10 月23日	白方公園	自然	中止	生涯学習課
6	カラフルどんぐりを作ろう	11 月 3 日	交流館／交流スペース	自然	71	生涯学習課
7	ドングリで可愛いアートを作ろう	11 月 3 日	交流館（活動室 1）	自然	10	生涯学習課
8	月見をしよう	11 月20日	交流館（活動室 2）	自然	12	生涯学習課
9	交流館サイエンスショーと・・・	11 月21日	交流館（活動室 1・2、交流スペース）	科学	17	生涯学習課
10	ミニミニ縄文土器づくり	12 月 4 日	交流館（交流スペース）	歴史	18	生涯学習課
11	勾玉づくり体験	12 月18日	交流館／活動室 1・2	歴史	23	生涯学習課
12	クリスマスマルシェ	12 月18日	交流館／交流スペース	歴史	50	生涯学習課
13	石神地区の古墳巡り	1 月15日	石神小学校周辺	歴史	13	生涯学習課
14	月見をしよう（リベンジ）	1 月16日	交流館駐車場	自然	10	生涯学習課
15	アングイン編みでコースターづくり	2 月 5 日	交流館／交流スペース	歴史	11	生涯学習課
16	化石発掘体験（子供向け）	3 月 7 日	真崎浦	自然	15	生涯学習課
17	化石クリーニングライブ	3 月28日	交流館／資料調査室前	自然	中止	生涯学習課
【展示解説ツアー・バックヤードツアー】						
18	展示解説ツアー（自然編）	12 月 5 日	交流館／展示室 1・2	自然	3	生涯学習課
19	展示解説ツアー（縄文編）	11 月 7 日	交流館／展示室 1・2	歴史	5	生涯学習課
20	展示解説ツアー（古墳編）	1 月 9 日	交流館／展示室 1・2	歴史	6	生涯学習課
21	バックヤードツアー	1 月10日	交流館／収蔵庫 3	歴史	6	生涯学習課
22	展示解説ツアー（古文書編）	2 月 6 日	交流館／展示室 1・2	歴史	7	生涯学習課
23	展示解説ツアー（化石編）	3 月19日	交流館／展示室 1・2	自然	中止	生涯学習課
【博物館長講座】						
24	博物館長と歩く植物観察会 「道端の夏の植物」	8 月11日	交流館	自然	13	生涯学習課
25	博物館長と歩く植物観察会 「雑木林内の夏の植物」	8 月25日	交流館	自然	中止	生涯学習課
26	博物館長と歩く植物観察会 「道端の秋の植物」	9 月18日	交流館	自然	中止	生涯学習課
27	博物館長と歩く植物観察会 「村内のシダ植物」	10 月 2 日	石神城址公園	自然	9	生涯学習課
28	博物館長と歩く植物観察会 「紅葉する樹木」	11 月 6 日	交流館	自然	10	生涯学習課
29	博物館長と歩く植物観察会 「杉・ヒノキ植林内の植物」	12 月 4 日	舟石川コミュニティセンター	自然	10	生涯学習課
30	博物館長と歩く植物観察会 「落葉樹の冬芽」	1 月 8 日	交流館	自然	11	生涯学習課

31	博物館長と歩く植物観察会 「冬越しする植物」	2月5日	交流館集合	自然	7	生涯学習課
32	博物館長と歩く植物観察会 「休耕田」	3月5日	交流館	自然	9	生涯学習課
<b>【開館記念講演会】</b>						
33	彫刻家山崎猛と東海村	11月7日	交流館／活動室1・2	芸術	30	生涯学習課
34	考古学者茂木雅博と東海村発掘調査史	1月23日	交流館／活動室1・2	歴史	延期	生涯学習課
35	民俗学者藤田稔と東海村	2月20日	交流館／活動室1・2	歴史	40	生涯学習課
36	昆虫研究者廣瀬誠と東海村	3月13日	交流館／活動室1・2	自然	47	生涯学習課
<b>まる博ゼミナール（中央公民館講座）7講座（うち4講座中止等）</b>						
37	東海村及び日立市周辺の石の特徴	9月11日	中央公民館会議室4・5		中止	中央公民館
38	国内初の国立結核療養所「村松晴嵐荘」の歴史	9月25日	中央公民館会議室4・5	歴史	中止	中央公民館
39	東海村のキノコ	10月2日	中央公民館会議室4・5	自然	24	中央公民館
40	東海村の砂防林の歴史	10月9日	中央公民館会議室4・5	歴史	24	中央公民館
41	エネルギーの話	10月23日	中央公民館会議室4・5		中止	中央公民館
42	化石からわかること	12月18日	中央公民館会議室4・5	自然	中止	中央公民館
43	オオウメガサソウの不思議な生態	3月8日	中央公民館会議室4・5	自然	11	中央公民館
<b>協力団体主催講座 25講座（うち1講座中止）</b>						
44	磯の生き物観察会	7月11日	平磯海岸	自然	46	環境調べ隊
45	昼の雑木林の虫の観察会	7月25日	真崎コミュニティセンター	自然	42	環境調べ隊
46	虫博士	7月28日	図書館交流スペース	自然	45	環境調べ隊
47	夜の雑木林の虫の観察会	7月31日	真崎コミュニティセンター	自然	38	環境調べ隊
48	作って遊ぶ「はにわ」	8月3日	中央公民館	歴史	48	環境調べ隊
49	石を調べよう3	8月12日	中央公民館	自然	35	環境調べ隊
50	夏の天体観測会	8月22日	真崎コミュニティセンター	自然	中止	環境調べ隊
51	キノコ観察会	10月3日	笠松運動公園	自然	40	環境調べ隊
52	天体観測会	11月13日	総合福祉センター「絆」	自然	52	環境調べ隊
53	探鳥会	12月5日	阿漕ヶ浦公園	自然	26	環境調べ隊
54	探鳥会	1月16日	阿漕ヶ浦公園	自然	25	環境調べ隊
55	探鳥会	2月6日	阿漕ヶ浦公園	自然	29	環境調べ隊
56	ハローサイエンス	4月23日	アイヴィル	科学	17	J-PARCセンター
57	ハローサイエンス	5月28日	アイヴィル	科学	16	J-PARCセンター
58	ハローサイエンス	6月25日	アイヴィル	科学	18	J-PARCセンター
59	ハローサイエンス	7月30日	アイヴィル	科学	21	J-PARCセンター
60	ハローサイエンス	8月27日	アイヴィル	科学	13	J-PARCセンター
61	ハローサイエンス	9月24日	アイヴィル	科学	24	J-PARCセンター
62	ハローサイエンス	10月29日	アイヴィル	科学	19	J-PARCセンター
63	J-PARC オンライン施設公開 2021	11月13日	オンライン	科学	12,225	J-PARCセンター
64	ハローサイエンス	11月26日	オンライン	科学	26	J-PARCセンター

65	ハローサイエンス	12月24日	オンライン	科学	16	J-PARC センター
66	ハローサイエンス	1月28日	オンライン	科学	21	J-PARC センター
67	ハローサイエンス	2月25日	オンライン	科学	22	J-PARC センター
68	ハローサイエンス	3月25日	オンライン	科学	26	J-PARC センター
<b>行政（生涯学習課を除く）主催講座 10 講座（うち 4 講座中止）</b>						
69	みんなですこやかウォーキング	5月7日	ふれあいの森公園集合	健康	30	健康増進課
70	みんなですこやかウォーキング	6月4日	石神コミュニティセンター集合	健康	中止	健康増進課
71	みんなですこやかウォーキング	9月3日	総合福祉センター「絆」集合	健康	中止	健康増進課
72	みんなですこやかウォーキング	10月1日	白方コミュニティセンター集合	健康	中止	健康増進課
73	みんなですこやかウォーキング	11月5日	真崎コミュニティセンター集合	健康	26	健康増進課
74	みんなですこやかウォーキング	12月3日	舟石川コミュニティセンター集合	健康	22	健康増進課
75	ヘルスメイトジュニア事業 「親子でみそ作り体験」	12月4日	石神コミュニティセンター	健康	13	健康増進課
76	みんなですこやかウォーキング	1月7日	村松コミュニティセンター集合	健康	中止	健康増進課
77	みんなですこやかウォーキング	2月4日	総合福祉センター「絆」集合	健康	26	健康増進課
78	みんなですこやかウォーキング	3月4日	総合福祉センター「絆」集合	健康	29	健康増進課
参加者数合計					15,400	

#### ◆歴史と未来の交流館研究員（まる博研究員）

##### ○養成講座（第2期）・・・10名修了

実施日	内容	講師	場所
R2.2月6日	開講式	—	東海村役場
2月20日	【歴史講座】東海村の歴史文化の特徴	林 恵子	東海村役場
3月12日	【自然講座】東海村の地質	菊池 芳文	東海村役場
3月26日	【フィールドワーク】地層観察会	菊池 芳文	東海村内
10月8日	【自然講座】村の秋の植物	安嶋 隆	東海村役場
10月22日	【フィールドワーク】秋の野草観察会	安嶋 隆	石神城址公園周辺
R3.6月3日	【スキルアップ講座】写真の撮り方講座①	写真連盟	中央公民館会議室 2
6月24日	【スキルアップ講座】写真の撮り方講座②	写真連盟	中央公民館前集合
11月18日	【フィールドワーク】東海村の貝塚と古墳を巡る（真崎編）	中泉 雄太	真崎古墳群ほか
11月25日	【ワークショップ】化石整理作業	野田 美智子	歴史と未来の交流館
12月9日	【歴史講座】東海村の中世－石神城・真崎城－	森木 悠介	歴史と未来の交流館
12月23日	【歴史地理講座】地図から見た東海村	林 恵子	歴史と未来の交流館
1月6日	【歴史講座】近代・近現代の東海村	林 恵子	歴史と未来の交流館
1月20日	【フィールドワーク】冬の鳥観察会	益子 美由希	歴史と未来の交流館
2月10日	【スキルアップ講座】伝え方・話し方講座	公民館講座	中央公民館
3月3日	【スキルアップ講座】魅力的な記事の書き方講座	茨城新聞社	歴史と未来の交流館
3月18日	修了式	—	歴史と未来の交流館

##### ○専門講座・・・5名

「東海村の遺跡調査団・古墳時代の石材調査」「博物館長と歩く観察会～東海村の植物図鑑を作ろう」



### 3 とうかい子どもキャンパス事業

村内在住の小中学生を対象に、科学実験や工作、野外活動やスポーツなど、幅広い分野でふるさとの資源について学び、地域資源の再発見や村への誇り、郷土愛の醸成への取り組みを行っている。

実施日	事業名	参加者数	内容
10月17日	放射線検出器で宝物ゲット	20	放射線を図ることができる特殊な道具で隠れたお宝を見つけ出す。
10月23日 24日	のぶちゃん先生の理科ちゃん教室	19	「水溶液」に関する実験。
11月3日	高校生会ものづくり教室	30	高校生会と一緒にバルーンアートづくり！
11月6日 20日	子ども科学教室	10	強力なネオジウム磁石を使って簡単なモーター作成。
11月13日	のぶちゃん先生の親子理科教室	20	親子で昔懐かしいプラ板作成。
11月21日	交流館サイエンスショー	約 20	静電気に関する実験ショー。
11月27日	のぶちゃん先生の親子理科教室	33	親子であったか化学カイロづくり。
12月4日	クリスマスハーバリウム	10	ハーブの知識を深めながらクリスマスをイメージしたオイルハーバリウム制作。
12月5日	くわしくはWEBで	5	メンデレーエフの周期表について学習。
12月19日	高校生会ものづくり教室（スノーブーツ）	29	高校生会と一緒にクリスマスに向けてオリジナルのスノーブーツ制作。
12月25日	ファニーず with のぶちゃん先生のクリスマスレクチャー	約 70	ファニーずと理科活動専門員と一緒に科学実験を実施。
1月15日	高校生会ものづくり教室	30	高校生会と一緒にバルーンアートづくり！
1月16日	のぶちゃん先生の理科ちゃん教室	16	「エジソン電球」に関する実験。
3月5日	ツリークライミング体験会	29	インストラクターと一緒に、ロープを使って交流館のシンボルツリーに登る。
3月20日	タブレットでプログラミング体験	23	プログラム言語「スクラッチ」とマイクロビットのシミュレーション体験、ドローンデモ飛行を行う。
3月21日	のぶちゃん先生の親子理科教室	18	アレソミトラの種子をヒントにした超超軽量飛行機制作する。
3月27日	本焼成オリジナルマグカップ制作	19	型を使って簡単にマグカップを制作。交流館ならではの縄文柄や可愛いスタンプで模様を付けて、世界にひとつのマイカップをつくる。
参加者数合計		401	



のぶちゃん先生の理科ちゃん教室



高校生会ものづくり教室



## IV 交流事業・施設活用

### 1 にぎわいづくり事業

村民団体や民間事業者等の様々な主体と連携し、人と人、人とモノの交流や、にぎわいの創出を生む事業を行っている。

#### 【主催事業】

期日	事業名	参加者数	内容
8月1日 ～15日	交流館謎解きマラソン	418	展示内容や広場の植物等，交流館を知ってもらうためのクイズを日替わりで出題。
11月27日 28日 12月3日	第38回東海やったん祭	1,207 (3日間合計)	青少年のお祭りとして続いてきた「東海やったん祭」を交流館交流広場で開催。 青少年団体による射的，クラフト体験，むかし遊び体験など。

#### 【共同事業】

期日	事業名	参加者数	内容
7月25日	子どもみこし (東海村子ども会育成連 合会事業)	3単位子ども会	東海まつり中止に伴い，交流館屋外広場を担ぎの 場として提供。
12月20日	ふるさと体験教室 (青少年育成東海村民会 議事業)	14	交流広場での手作りテントづくり&クリスマスリ ースづくり。

### 2 交流事業（関連団体利用）

施設のテーマである「歴史」・「未来」・「交流」を基に，多世代の交流の展開や多様な主体の参画による運営を目的に，公益性の高い事業を団体と連携して実施している。

期日	事業名	内容
11月13日 ～2月19日	TOKAI"make a wish"ILLUMINATION2021 (東海村商工会青年部主催)	交流館敷地内にシンボルとなる構造物を設置 し，イルミネーションで飾りつけて点灯。初日 に点灯式を開催。

### 3 視察等受入

令和3年度に受け入れした視察等は以下のとおり。※村内小中学校ジョイント授業を除く

No.	期日	団体名	参加者数	内容
1	10月27日	ハーモニー東海	9	施設見学，展示解説
2	10月30日	青少年育成東海村民会議白方支部	15	展示解説
3	11月11日	(仮称) 鹿島市歴史資料館建設検討委員会	3	視察（施設見学）
4	11月13日	東海村子ども会育成連合会	7	火起こし体験（デモ）
5	11月14日	かえで子ども会	28	体験（アンギン編みでコースター づくり，縄文ファッションを着て みよう）
6	11月20日	東海村子ども会育成連合会	35	デイキャンプ(火起こし，焼き芋作 り，テント設営，郷里カルタ取り)
7	11月26日	常陸大宮市文書館	6	視察（施設見学）

8	11月28日	博古研究会	10	施設見学, 展示解説
9	11月30日	真崎地区社会福祉協議会	30	施設見学, 展示解説
10	12月1日	東海村民生委員 中丸学区委員会	12	施設見学, 展示解説
11	12月1日	鹿嶋市どきどきセンター友の会	27	施設見学, 展示解説
12	12月2日	とうかい環境村民会議生活環境部	5	施設見学, 展示解説
13	12月9日	東海村教育友の会	15	施設見学, 展示解説
14	12月17日	茨城女子短期大学表現文化学科司書課程	21	施設見学, 展示解説
15	1月8日	NHK 文化センター水戸支社	23	展示解説
16	1月23日	Aggressive!! (東京学芸大学理科教育系サークル)	中止	施設見学, 展示解説, 講義
17	1月29日	青少年育成東海村民会議石神支部	中止	施設見学, 体験(縄文ストラップづくり)
18	2月9日	つばきの会	7	展示解説
19	2月18日	手話サークル こでまり	中止	展示解説
20	2月25日	東海村民生委員 児童委員協議会	15	施設見学, 展示解説
21	3月9日	久慈川三育小学校	14	展示解説, 体験(弓矢体験)
22	3月23日	けやきの杜保育所	中止	施設見学, 石のお話
23	3月29日	けやきの杜保育所(年長児)	10	施設見学, 石のお話
参加者数合計			292	



イルミネーション



子どもみこし

# V 情報発信・広報

## 1 情報発信・広報ツール

東海村公式ホームページや広報とうかい、SNS（Facebook, Twitter）等で、参加募集や事業紹介などの様々な情報発信を行っている。

### （１）SNS 発信

Facebook（東海村ご当地レポーター）フォロワー数	1,551
Twitter（歴史と未来の交流館）フォロワー数	199

（令和４年３月３１日現在）

### （２）広報とうかい掲載

掲載号【番号】	内容
７月１０日号【No.917】	交流館紹介・戸ノ内古墳発掘調査報告
７月２５日号【No.352】	「ふるさと歴訪」 交流館でできること（安嶋博物館長）
９月１０日号【No.919】	祝 開館！生涯学習の拠点施設「歴史と未来の交流館」
１１月２５日号【No.350】	「ふるさと歴訪」 「鮭の日」に想いをはせる（野田美智子）
２月２５日号【No.359】	「ふるさと歴訪」 よみがえる石神の埴輪（中泉雄太）

## 2 発行物

令和３年度中に交流館（生涯学習課）で発行した刊行物は以下のとおり。

発行月	冊子名	発行部数	内容
７月	東海村歴史と未来の交流館リーフレット	2,000	東海村歴史と未来の交流館の施設案内
１０月	とうかいまるごと博物館リーフレット（後期）	5,000	とうかいまるごと博物館事業講座参加者募集リーフレット
１０月	とうかい子どもキャンパス 10・11 月講座一覧表	—	とうかい子どもキャンパス 10・11 月講座一覧表
１１月	とうかい子どもキャンパス冬季編（12～2 月）講座一覧表	—	とうかい子どもキャンパス 12～2 月講座一覧表
３月	まる博ジャーナル 2022 Vol.2	3,000	とうかいまるごと博物館事業の活動報告
３月	歴史と未来の交流館研究紀要Ⅱ	300	交流館学芸員の調査研究報告書
３月	池ノ上遺跡－石神コミュニティセンター駐車場整備工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－	300	石神コミュニティセンター駐車場整備工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
３月	令和２年度東海村内遺跡発掘調査報告書	300	令和２年度調査・令和３年度整理作業を行った村内遺跡調査報告書
３月	東海村文書史料Ⅲ照沼家文書	250	江戸時代、旧照沼村の山横目・照沼市郎左衛門による御用留の翻刻。照沼家所蔵文書。

### 3 メディア掲載

本施設の活動等について、新聞・雑誌等からの取材依頼があり、以下の紙面等に掲載された。

掲載年月	掲載紙	内容
令和3年8月	JWAY	開館記念イベント
令和3年8月	月間みと8月号	新施設紹介
令和3年10月	よみうりタウンニュース	新施設紹介
令和3年11月	JWAY	第38回東海村やったん祭
令和3年12月	JWAY	ジョイント授業（白方小）
令和4年1月	みんなでつくるJAEA広場1月号（社内報）	施設紹介
令和4年2月	茨城県博物館協会ホームページ	加盟館紹介
令和4年2月	保証だより2022年2月号	村内施設の一つとして紹介
令和4年2月	早稲田開発システム株式会社ホームページ	ポケット学芸員導入の紹介
令和4年3月	茨城県博物館協会ニュースNO.47	加盟館紹介
令和4年3月	JWAY	ジョイント授業（石神小）
令和4年3月	JWAY	ツリークライミング



# VI 文化財

## 1 資料の収集（令和3年度新規収蔵資料）

### （1）寄贈資料

分類	資料名	点数	寄贈者（敬称略）
歴史	地図「最近調査大日本県地図併地総覧」（昭和拾六年改正版）	1	個人
歴史	山村暮鳥の詩碑文写	1	雨沢 紀子
歴史	西野家文書	一式	西野 晉哉
歴史	佐藤一成家文書、亀下区有文書	一式	佐藤 一成
民俗	民具一式（火鉢、イモ洗い棒ほか）	一式	個人
民俗	唐箕、草取り機	各1	個人
民俗	謄写版、銅鏡、火鉢ほか	一式	西野 晉哉
民俗	ハエ取り器、自動ハエ取り器、陶製枕	各1	三浦 輝男
考古	灰釉陶器長頸壺	1	照沼 明

### （2）収集資料（寄贈・寄託・購入を除く新規収蔵資料）

分類	資料名	点数
自然	化石	2点
考古	村内遺跡発掘調査出土品	テン箱20箱
考古	表採資料（試掘調査ほか）	テン箱1箱分

## 2 資料の特別利用

交流館収蔵資料の令和3年度特別利用は以下のとおり。

利用資料	利用区分	利用目的	利用期間	利用申請者
白方古墳群出土骨鏃・刀子 5点 二本松古墳出土イモ貝装馬具 4点	貸出	第18回企画展「海、古墳－ 海洋民の痕跡を探る－」展 示のため	令和4年 2月～5月	ひたちなか市埋蔵文化財調 査センター
堀米A遺跡出土縄文土器 1点	貸出	展示室リニューアル整備後 の展示のため	令和4年 3月～	公益社団法人 茨城原子力 協議会 原子力科学館

## 3 保存・管理

### （1）資料の保存処理・修繕等

資料名	内容	備考
真崎浦干拓絵図	補修	文化財保護・活用基金充当
池ノ上遺跡出土鉄製品	保存処理	
銭塚古墳出土木製品	保存処理	

## (2) 有害生物管理の実施

### ① 受入れ資料の燻蒸<sup>くんじょう</sup>

#### ・被覆燻蒸

館内トラックヤードで殺虫、殺卵、殺カビのため、ガス薬剤（アルプ）を用いて実施。

実施日：令和3年11月9日～11月12日

#### ・燻蒸庫燻蒸

燻蒸業者が所有する燻蒸庫に対象文化財を搬送し、殺虫、殺卵、殺カビのため、ガス薬剤（アルプ）を用いて実施。

実施日：令和3年6月15日～6月17日

### ② 有害生物調査

文化財害虫・真菌類の生物環境及び空気環境の調査、分析。

#### ・実施期間：令和3年7月～令和4年3月

#### ・館内69箇所設置のトラップによる文化財害虫の生息調査を実施。浮遊塵埃測定を用いた清浄度確認。空中浮遊菌・付着菌測定によるカビ調査。北川式検知管法による空気環境測定。

## (3) 史跡等管理

村（生涯学習課）が管理する史跡は以下のとおり。うち、委託等により令和3年度に除草作業等を実施したものは表のとおり。

### ■生涯学習課管理史跡

石神城跡、舟塚古墳群2号墳、権現山古墳、真崎古墳群、下ノ諏訪古墳群、真崎浦干拓事業舟着場跡、一里塚

### ■令和3年度維持管理

史跡等	内容
石神城跡	石神城址公園維持管理（通年）、堀内倒竹処分、下草刈、倒木処理、竹伐採
舟塚古墳群2号墳	除草（2回）、樹木枝打ち
権現山古墳	樹木枝打ち
真崎浦舟着場跡	下草刈、枯れ木伐採
真崎古墳群	倒木撤去

## (4) 指定文化財等保護管理費補助

村内の国登録有形文化財・県指定文化財・村指定文化財所有者が行う保護・修繕事業への補助及び奨励金支給。

対象文化財	内容	補助金額
国登録有形文化財・照沼家住宅	書院修繕（シロアリ被害ほか）	154,000 円
村指定史跡・別当山古墳	樹木伐採	62,000 円
県指定文化財・村指定文化財 ・国登録有形文化財	文化財保護奨励金 11 件	198,000 円

## 4 調査・研究

### (1) 交流館研究紀要の刊行

〔目次〕

- ・東海村歴史と未来の交流館の展示―水辺のムラの歴史と自然を表現する― 林 恵子
- ・東海村域における古墳時代の石材研究(1)―石製模造品の石材同定及びその簡易分類方法の開発を中心に― 中泉 雄太・林 恵子・菊池 芳文
- ・東海村周辺的那珂台地の地質(概説) 野田 美智子 (Michelle Harvell)

### (2) 収蔵資料等の調査・整理

分野	担当者	内容と成果
歴史	林 恵子 森木 悠介	収蔵古文書を整理・リスト化し、現況の把握と古文書調査に必要な実施要項をまとめるなど調査準備を行った。
民俗	林 恵子	寄贈資料の整理、燻蒸し資料の保全に努めた。 冬期企画展「冬の暮らしの今昔」展示品の調査。
考古	中泉 雄太 林 恵子	令和2年度実施埋蔵文化財調査の出土品整理、報告書刊行。 白方白根遺製塩跡出土の動物遺体・人骨・炭化材・漆喰・鹹水槽構築材の分析を実施し、樹種、人骨の性別年齢・食性等が判明した。また年代測定により出土資料の年代は中世であることが判明した。 まる博マルシェ「遺跡」展展示品の調査。
自然	野田 美智子	村内における化石資料の採集、整理。 村のクロマツについて中学生自由研究の補助。
情報	林 恵子 野田 美智子 森木 悠介	所蔵図書を整理・分類し、郷土研究室に配架。 収蔵品データベースシステムに収蔵資料を登録(クラウド型)、一元的な管理・検索ができる仕組みを導入した。

## 5 指定文化財等一覧

(令和4年5月1日現在)

### (1) 国登録有形文化財

名称	数量	登録番号	登録年月日	所有者	所在地
てるぬまけいじゅうたくおもや 照沼家住宅主屋	1棟	08-222号	平成19年7月31日	個人	照沼23

### (2) 県指定文化財

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者・管理者	所在地
有形文化財	考古資料 じんぶつはにわ 人物埴輪	1軀	考第14号	平成6年1月26日	東海村	東海村船場768
	絵画 けんぼんちゃくしよくしやうとくたいしえでん 絹本着色聖徳太子絵伝	1幅	絵第76号	平成18年11月16日	願船寺	石神外宿1047
記念物	史跡 いしがみじやうあと 石神城跡	1	史第41号	平成29年12月25日	東海村	石神内宿本城1244他

(3) 村指定文化財

種別		名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者・管理者	所在地
有形文化財	考古資料	ちよくとう みわだま 直刀 および三輪玉	直刀 1 三輪玉 8	第2号	昭和56年 2月25日	東海村	船場768
	同	ぶじんはにわ 武人埴輪	1	第6号	昭和59年 3月10日	同	同
	同	どぐう 土偶	1	第7号	同	同	同
	同	かまつきいせき しゅつどいぶつ 釜付遺跡出土遺物	手捏土器 77 剣形品 196 有孔円板 126 勾玉 4 白玉 2 青銅製儀鏡 2 鉄刀 1 土師器 55	第21号	平成14年 7月1日	東海村	東海三丁目7-1
	同	ほっこめえーいせきしゅつどひすいせいたいしゅ 堀米A遺跡出土翡翠製大珠	5	第25号	平成25年 10月23日	東海村	東海三丁目7-1
	歴史資料	じょうしゅうはんだごしよだいじんぐうえんぎ 常州埴田五所大神宮縁起・ はんだじんぐうねんちゅうぎょうじならびにまつしやき 埴田神宮年中行事并末社記	1	第12号	昭和61年 3月5日	豊受皇大神宮	白方662-1
	彫刻	もくどうあみだにょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像 (旧本尊)	1	第26号	平成27年 5月1日	願船寺	石神外宿1047
	同	もくどうあみだにょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像 (厨子入り)	1	第27号	同	同	同
	同	どうどうあみだにょらいりつぞう 銅造阿弥陀如来立像	1	第28号	同	同	同
	同	もくどうしょうとくたいしりつぞう 木造聖徳太子立像	1	第29号	同	同	同
	同	もくどうあみだにょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像 (現本尊)	1	第30号	同	同	同
民俗文化財	有形	じゅうおうどう だつえば 十王像 および奪衣婆	十王像 10 奪衣婆 1	第8号	昭和59年 3月10日	如意輪寺	照沼55-1
	同	だんじょぞくたいざぞう 男女俗体坐像	2	第9号	同	同	同
	同	しょうきれいじんえま 鐘馗霊神絵馬	1	第11号	同	虚空蔵堂	村松8
	同	れいげんぼく 霊験木	木片1枚 附 銭53枚 頭髮少々	第20号	平成6年 3月8日	同	同
記念物	史跡	ごんげんやま こふん 権現山古墳	1	第13号	昭和61年 3月5日	東海村	村松943-1, 2
	同	べつとうやま こふん 別当山古墳	1	第14号	同	個人	石神外宿1208-1



記念物	同	みとはっけい むらまつせいらん ひ 水戸八景「村松晴嵐」の碑	1	第 22 号	平成 14 年 7 月 1 日	東海村	村松 135
	同	ふなつかこふんぐん ごうふん 舟塚古墳群 2 号墳	1	第 23 号	平成 20 年 12 月 24 日	個人	村松 1221-8, 1221-9 の一部
	天然 記念 物	にょいりんじ じょうりよくしょうようじゅ 如意輪寺の 常緑照葉樹	スダジイ 2 タブノキ 2	第 3 号	昭和 58 年 4 月 20 日	如意輪寺	照沼 54, 57
	同	がんせんじ 願船寺のイチョウ	1	第 4 号	同	願船寺	石神外宿 1047
	同	すみよしじんじゃ 住吉神社のサカキ	1	第 5 号	同	住吉神社	石神外宿 1097
	同	エノキ	1	第 15 号	平成元年 3 月 6 日	個人	石神外宿 429-2
	同	カヤ	1	第 16 号	同	個人	須和間 53-1
	同	モチノキ	1	第 17 号	同	個人	石神内宿 1427
	同	ヤマザクラ	1	第 18 号	同	東海村	村松 943- 1

#### (4) 東海村「ふるさとの自然・文化」登録文化財

登録番号	樹木名	本数	所在地
1	キリシマツツジ	1	村松 727
2	カヤ	2	村松 727
3	キリシマツツジ	1	舟石川 552-5
4	キンモクセイ	1	石神外宿 815
5	石神社のスギ(北側)	1	石神外宿 1
6	石神社のスギ(西側)	1	石神外宿 1
8	サツキ(笑い獅子)	1	石神外宿 815
11	ヤブツバキ	1	石神外宿 815
12	ハウノキ	1	村松 2138
13	ヤマザクラ	1	村松 2012-1
14	スギ(住吉神社)	1	須和間 1
15	クヌギ	1	村松 2040-4
18	ヤマザクラ	1	須和間 1246-2
21	カシ	1	須和間 589
22	アカガシ	1	須和間 1
23	サカキ	1	須和間 1
24	アカガシ	1	須和間 1
25	ヒイラギ	1	亀下 304
26	クロマツ(みこしの松)	1	豊岡 450
27	クロマツ	1	豊岡 450
28	ケヤキ	1	亀下 126

30	スギ(幹まがり杉)	1	村松 1624-1
31	エゾヤマザクラ	1	村松 1370-2
32	スダジイ	1	村松 4-45
33	エノキ	1	村松 4-45
35	ヒサカキ	1	豊岡 1702-8
36	ヤマザクラ	1	船場 616-4
38	ナツグミ	1	照沼 869-1

※7, 9, 10, 16, 17, 19, 20, 29, 34, 37 は登録解除により欠番



人物埴輪（県指定文化財）



堀米 A 遺跡出土翡翠製大珠（村指定文化財）

## 参考資料

### ○東海村歴史と未来の交流館条例

令和3年3月24日

条例第1号

#### 目次

- 第1章 総則（第1条—第4条）
- 第2章 博物館（第5条—第11条）
- 第3章 活動施設（第12条—第17条）
- 第4章 雑則（第18条）
- 附則

#### 第1章 総則

##### （趣旨）

第1条 この条例は、博物館と活動施設とが複合する施設（以下「複合施設」という。）に関し、博物館にあっては博物館法（昭和26年法律第285号）第18条の規定に基づき当該博物館の設置について、活動施設にあっては地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき当該活動施設の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

##### （名称及び位置）

第2条 複合施設の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
東海村歴史と未来の交流館	東海村大字村松768番地38

##### （複合施設の構成）

第3条 複合施設は、次に掲げる施設をもって構成する。

- （1） 博物館
- （2） 活動施設

##### （職員）

第4条 複合施設に、複合施設を統括的に管理運営する館長のほか、副館長（第6条に規定する博物館長を兼ねる。）及び必要な職員を置く。

#### 第2章 博物館

##### （設置）

第5条 郷土の歴史、自然、民俗等に関する資料を保存し、及び活用するため、博物館法の規定による博物館を設置する。

##### （職員）

第6条 博物館に、博物館長及び学芸員のほか、必要な職員を置く。

##### （事業）

第7条 博物館は、次に掲げる事業を行う。

- （1） 実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真等（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- （2） 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- （3） 博物館資料に関する図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。

- (4) 博物館資料に関する講演会，研究会等を開催すること。
- (5) 地域の郷土資料を活用し，及び情報発信すること。
- (6) 他の博物館と緊密に連絡し，協力し，博物館資料の相互貸借等を行うこと。
- (7) 東海村立の小学校，中学校，図書館，中央公民館等と協力し，その活動を援助すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか，東海村教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認める事業

（開館時間）

第8条 博物館の開館時間は，別表第1に掲げるとおりとする。ただし，教育委員会が必要と認めるときは，開館時間を変更することができる。

（休館日）

第9条 博物館の休館日は，次に掲げるとおりとする。ただし，教育委員会が必要と認めるときは，これを変更し，又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 月曜日（月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは，その翌日以降の最初の休日でない日）
- (2) 休日の翌日（当該翌日が土曜日，日曜日又は休日になるときは，その翌日以降の土曜日，日曜日又は休日のいずれにも当たらない日）
- (3) 12月29日から翌年の1月3日までの日

（入館の制限）

第10条 教育委員会は，次の各号のいずれかに該当するときは，博物館の入館者に対し，当該博物館への入館を拒み，又は当該博物館からの退館を命ずることができる。

- (1) 博物館資料及び博物館の施設，設備等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (2) 博物館の秩序を乱し，又は他の入館者に迷惑をかけるおそれがあると認められるとき。
- (3) 博物館の管理又は運営上必要な指示に従わないとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか，入館することが不適当と教育委員会が認めるとき。

（損害賠償の義務）

第11条 博物館資料及び博物館の施設，設備等を損傷し，又は滅失した者は，教育委員会の指示するところに従ってこれを原状に回復し，又はその損害を賠償しなければならない。ただし，教育委員会がやむを得ない事由があると認めた場合は，この限りでない。

### 第3章 活動施設

（設置）

第12条 歴史，自然，科学等を通じた体験活動及び多世代間の交流を促進し，もって地域の活性化に寄与するため，活動施設を設置する。

（活動施設の構成）

第13条 活動施設は，交流スペース，屋外交流広場及び飲食提供施設をもって構成する。

（利用時間）

第14条 活動施設（屋外交流広場を除く。）の利用時間は，別表第2に掲げるとおりとする。ただし，村長が必要と認めるときは，利用時間を変更することができる。

（休業日）

第15条 活動施設の休業日は，次に掲げるとおりとする。ただし，村長が必要と認めるときは，これを変更し，又は臨時に休業日を設けることができる。

- (1) 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その翌日以降の最初の休日でない日）
  - (2) 休日の翌日（当該翌日が土曜日、日曜日又は休日に当たるときは、その翌日以降の土曜日、日曜日又は休日のいずれにも当たらない日）
  - (3) 12月29日から翌年の1月3日までの日
- （利用の制限）

第16条 村長は、次の各号のいずれかに該当するときは、活動施設の利用者に対し、当該活動施設の利用を拒み、又は当該活動施設からの退去を命ずることができる。

- (1) 活動施設の施設、設備等を損傷するおそれがあると認められるとき。
  - (2) 活動施設の他の利用者に迷惑をかけ、又はかけるおそれがあると認められるとき。
  - (3) 活動施設の管理又は運営上必要な指示に従わないとき。
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、活動施設を利用することが不適当と村長が認めるとき。
- （損害賠償の義務）

第17条 活動施設の施設、設備等を損傷し、又は滅失した者は、村長の指示するところに従ってこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、村長がやむを得ない事由があると認めた場合は、この限りでない。

#### 第4章 雑則

（委任）

第18条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が規則で別に定める。

#### 附 則

この条例は、令和3年7月24日から施行する。

別表第1（第8条関係）

区分	開館時間
火曜日から金曜日まで（休日を除く。）	午前9時から午後7時まで
土曜日、日曜日及び休日	午前9時から午後5時まで

別表第2（第14条関係）

区分		利用時間
交流スペース	火曜日から金曜日まで	午前9時から午後7時まで
	土曜日、日曜日及び休日	午前9時から午後5時まで
飲食提供施設	火曜日から金曜日まで	午前9時から午後7時までの間において 村長が別に定める時間
	土曜日、日曜日及び休日	午前9時から午後5時までの間において 村長が別に定める時間

# 東海村歴史と未来の交流館年報

令和3年度 第1号

**編集・発行** 東海村教育委員会 生涯学習課  
〒319-1112  
茨城県那珂郡東海村村松 768 番地 38  
TEL 029-287-0851

**発行日** 令和4年6月